

「2020 教区代表者会議」に向けて

(教区代表者会議の説明とその準備について)



(世界平和記念聖堂ステンドグラス：聖霊降臨)

教区代表者会議準備事務局

2020年1月

もくじ

はじめに	1
小冊子の目的	
救い主イエスの使命を受け継ぐ教会	
福音宣教の力を与えてくださる聖霊の働き	
第1章 教区代表者会議の開催理由	3
世界の教会の動き	
日本の教会の動き	
広島教区では	
開催時期と目的	
過去の教区大会と教区代表者会議の経緯	
第2章 教区代表者会議とは	5
教区代表者会議の役割とは	
会議の参加者（代議員）とその義務	
会期中と会議の結果	
第3章 教区代表者会議の準備作業	7
総論	
資料（議題）提供	
現状の把握（調査）	
現状の分析（検討・考察）	
識別等と目標設定（結論の提示）	
教区代表者会議の基礎資料の提供	
おわりに	10

はじめに

広島教区の皆様へ

小冊子の目的

- 1 この文書は、「2020 教区代表者会議」の開催にあたり、「教区代表者会議」とは何かについて広島教区の信者一人一人にご理解いただき、これから行われる準備作業へ積極的に関わっていただくためのものです。

関わり方は、いろいろあると思います。小教区等がアンケートに回答するにあたり、例えば、小教区・修道院等で開催される準備会議に参加して発言したり、あるいは、アンケートの集計結果をもとにした提言案に対して、主任司祭や小教区の代議員へ意見を出したりすることなどです。

教会（信者）の福音宣教の使命や今回の教区代表者会議の開催目的を心にとめながら、「2020 教区代表者会議」が実りあるものとなるよう、皆様のご協力をお願いします。

なお、この文書を読むにあたり、興味のある章から読んでいただいてもかまいません。

救い主イエスの使命を受け継ぐ教会

- 2 救い主イエスは、宣教生活中、12人の弟子たちを召し出し、彼らに言われました。「神の国を宣べ伝え、病人をいやすために遣わす」（ルカ 9・2）と。そしてイエスは、他に72人の弟子を任命し、「御自分が行くつもりすべての町や村に二人ずつ先に遣わされ」（ルカ 10・1）しました。さらにイエスは、地上でのご自分の宣教生活を終えて天に昇られる前に、弟子たちに次のようにお命じになりました。「あなたがたは行って、すべての民をわたしの弟子にしなさい。彼らに父と子と聖霊の名によって洗礼を授け、あなたがたに命じておいたことをすべて守るように教えなさい。わたしは世の終わりまで、いつもあなたがたと共にいる」（マタイ 28・19～20）。
- 3 同時にイエス・キリストは、弟子たちに次のように約束されました。「前にわたしから聞いた、父の約束されたものを待ちなさい。ヨハネは水で洗礼を授けたが、あなたがたは間もなく聖霊による洗礼を授けられるからである」（使徒 1・4～5）。イエスが約束された、この聖霊による洗礼は聖霊降臨という形で実現され（使徒 2・1～42 参照）、初代教会の信者たちは、イエスから与えられた使命のために聖霊の恵みによって強められて、全世界へと派遣されて行きました。この聖霊による洗礼は、今日でもなお、とくに、洗礼と堅信という秘跡によって信者に与えられ続けています。

福音宣教の力を与えてくださる聖霊の働き

- 4 イエス・キリストからの宣教命令を受けた教会は、聖霊降臨以降、神の国の福音をすべての民族へ知らせる使命のために全力を尽くし、神の国の到来のために種々の活動をおこなってきました（「教会憲章」5 参照）。こうして、洗礼によって罪から解放され、神の子として生まれ変わり（『カトリック教会のカテキズム』1213 参照）、堅信によって強められたわたしたち信者は、教会とその使命によりいっそう結ばれたキリストの真の証人として、ことばと行いをもって福音を宣べ伝えるよう招かれています（『カトリック教会のカテキズム』1285 参照）。
- 5 そして、パウロは福音宣教の使命のために、聖霊が一人ひとりに、その賜物を与え続けていることを、次のように教えています。「聖霊によらなければ、だれも『イエスは主である』とは言えないのです。…賜物にはいろいろありますが、それをお与えになるのは同じ霊です。…一人一人に“霊”の働きが現れるのは、全体の益となるためです。…これらのことは、唯一の“霊”の働きであって、“霊”は望むままに、それを一人一人に分け与えてくださるのです」（一コリント 12・3-11 参照）。

わたしたちの中で働かれるこの聖霊に導かれて、現代社会の困難の中でも、わたしたちは、「ともに喜びをもって福音を伝える」使命を果たしていくよう召されています。

ともに喜びをもって福音を伝えるための祈り

喜びの源である神よ、
 あなたは御子キリストを遣わし、その受難と復活を通して、
 救いに導く喜びの福音を、この世にもたらしてくださいました。
 また、あなたは、キリストのあとに従う働き手を通して、
 諸国の民に福音を告げ知らせ、どんな逆境にあっても、
 キリストを信じる人々の喜びを支えてくださいました。
 さまざまな困難に直面している現代社会の中で、
 人々の救いに奉仕する教会を顧みてください。
 キリストの救いの喜びを新たな熱意、手段、表現をもって
 伝えることができるよう、わたしたちを聖霊によって強めてください。
 わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

(日本カトリック司教協議会認可)

第1章 教区代表者会議の開催理由

世界の教会の動き

- 6 教皇フランシスコは、2019年10月を「宣教活動のための特別な期間」にするように全世界へ呼びかけられました（2017年10月22日）。それは、教皇ベネディクト15世の使徒的書簡『マキシムム・イルド』（「洗礼を受け、派遣される一世界で宣教するキリストの教会」1919年11月30日付）の公布100周年を記念するためでした。『マキシムム・イルド』は、100年前の教会に、「死んで復活したイエス・キリストの救いを全世界に知らせ伝える」という宣教の本質に立ち帰って、教会の福音宣教の活動を刷新するよう呼びかけた使徒的書簡でした（2019年「世界宣教の日」教皇メッセージ参照）。

日本の教会の動き

- 7 この教皇フランシスコの呼びかけに応じて、日本の司教団は、2019年10月を「福音宣教特別月間」と定め、「ともに喜びをもって福音を伝えるための祈り」を作成して、祈りを呼びかけました。そして、「ともに喜びをもって福音を伝える教会」を目指すために、おもに5つの事例を提示して取り組むよう、信者に呼びかけました。それは、①福音宣教を推進する教会の魂である聖霊に祈ること、②イエスと深く出会い、イエスともに出向いていくこと、③殉教者や聖人の生き方に倣うこと、④「諸国民の宣教」に関する研究や養成を行うこと、⑤宣教活動に従事するキリスト者の支援や国内外の災害復興支援を促すことでした。

広島教区では

- 8 日本の司教団の招きに応じて、広島教区では、白浜司教の呼びかけで2019年10月20日に「福音宣教のための特別月間ミサ」を、全小教区で一斉に行いました。同時にそのミサの中で、2020年11月23日に、「ともに喜びをもって福音をのべ伝える教会へ」を総合テーマとする教区代表者会議を招集することを宣言し、1年間かけて、その準備をおこなうよう促しました。
- 9 この宣言と準備への招きに応え、広島教区民である「わたしたちは、新たな福音化の精神で……福音化されるように、そして福音化するように、と呼ばれています。置かれたところで、地の塩、世の光として、自らの役割を担えるようになるため」（使徒的勧告『喜びに喜べ』33）、教区代表者会議までの準備を進めていきたいと思えます。

開催時期と目的

10 教皇の呼びかけと日本の司教団の招きに応えようとする広島教区が、2020年11月23日に開催しようとしている教区代表者会議の開催目的は、以下の3点です。

- ①教区のあゆみを振り返る（2010年の教区代表者会議から現在まで）
- ②「教区創立100周年（2023年）」の迎え方・祝い方を考える
- ③「教区創立100周年（2023年）」後の教区の優先課題や目標を考える

このようにして広島教区は、今後の福音宣教の活動を、最適かつ効果的に遂行していくための方法、手段、組織などを考えていきたいと思えます。

過去の教区大会と教区代表者会議の経緯

11 広島教区では、2002年に「沖に漕ぎ出せ～輪を拡げていく共同体」をテーマに「教区大会」を開催し、「わたしたちに、新たな心で福音宣教活動をおし進めていく責任と、挑戦的な素晴らしい冒険が委ねられて」（2002司教メッセージ）いることを確認しました。そして、2005年に第1回「教区代表者会議」を開会し、2006年には「2006宣教司牧に関する司教宣言『平和の使徒となろう』」が公布されました。さらに2007年には、「2007ガイドライン『平和の使徒となろう』」も発行されています。その後、2010年に、第2回「教区代表者会議」を開会し、2年後の2012年に「2012新ガイドライン『平和の使徒なあ～れ！』」が発行されました。

詳しい経緯は、すでに配布されている「広島教区 2005教区代表者会議（第1回）→2020教区代表者会議（第3回）までのあゆみ（ロードマップ）」を参照していただきたいと思えます。

第2章 教区代表者会議とは

今回の教区代表者会議は、厳密な意味での「教区シノドス」ではなく、その規定に準じて開催されるものです。

教区代表者会議の役割とは

- 12 教区代表者会議は、固有の名称をもつ特別な司牧評議会のひとつであり、司教を助けるための集いです。『教会における司教の司牧任務に関する教令』27e は、次のように教えています。「おおのの教区には、特別な司牧評議会が設けられることが大いに望まれる。この評議会では、教区司教自身が長となり、特別に選ばれた聖職者、修道者、信徒がこれに参加する。この評議会は、司牧活動に関することがらを調査、検討し、それらについての実際的な結論を提示することをその任務とする」。
- 13 さらに『カトリック新教会法典』第460条では、次のように規定されています。「教区代表者会議とは、以下の条文の規定に従って、教区共同体の全体の善益のため、教区司教を助けることを目的として選出された部分教会の司祭及びその他の信者の集会をいう」。ここで言われている部分教会とは、広島教区を指し、その他の信者とは、修道者・奉献生活者・信徒のことを指します。このように、教区代表者会議とは、広島教区内の司祭、修道者、奉献生活者、信徒から選ばれた者が集まって、教区全体の善益のために、教区司教を助けるための会議のことを意味します。
- 14 教区代表者会議は、教区司教がその開催について、司祭評議会へ諮問し、開催に関する障害のない答申があり、必要と認められる場合に開かれます（『カトリック新教会法典』第461条第1項参照）。

会議の参加者（代議員）とその義務

- 15 広島教区の現状を鑑みて、今回の教区代表者会議の参加者（代議員）は、下記を参照にして人選がなされます（『カトリック新教会法典』第463条参照）。

- 一 会議に招集され、参加する義務を有する者。
 - ①司教総代理、及び法務代理
 - ②司祭評議会の評議員
 - ③地区長

- ④司教の定める様式と員数に従い、司牧評議会によって選出された信徒、及び奉献生活の会の会員
 - ⑤各地区から司牧に携わっている司祭によって選出された1名以上の司祭
 - ⑥司教の定める様式と員数にしたがって選出された教区内に修道院がある修道会及び使徒的生活の会の数名の上長
- 二 前項の代議員以外に、聖職者又は奉献生活の会の会員又は信徒を招集することができる。

- 16 選ばれた代議員は、自身に事故等の障害により会議に参加できなくなった場合、①会議へ代理人を派遣することはできず、②会議に参加できなくなった理由を教区司教へ報告する義務があります（『カトリック新教会法典』第464条参照）。

会期中と会議の結果

- 17 会議に提出された議題は、会期中、代議員の自由な討議に委ねられます（『カトリック新教会法典』第465条参照）。
- 18 会議の終わりに代議員による参考投票がおこなわれます。なお、会議で答申された事項が効力を持つためには、その内容が記載してある文書に教区司教が同意し、署名しなければなりません（『カトリック新教会法典』第466条参照）。
- 19 広島教区では、教区代表者会議が答申した事項については、後日、教区司教がそれをもとに、教区の今後の宣教司牧活動に活かしていくことにした事柄を、「司教勧告」及び指針（ガイドライン）という形式で、教区内に公布することにします。

第3章 教区代表者会議の準備作業

総論

- 20 広島教区は「2020 教区代表者会議」の準備を、2019 年 10 月 20 日（教区代表者会議開催宣言日）から 2020 年 11 月 22 日（教区代表者会議前日）までの約 1 年間にわたっておこないます。この準備には、すべての広島教区民が参加することが望まれています。それは、教区代表者会議の準備が、これからの広島教区の宣教司牧方針を決定していく大事なプロセスだからです。広島教区民一人一人が教区共同体をつくっています。

パウロは言いました「体は一つでも、多くの部分から成り、体のすべての部分の数は多くても、体は一つであるように…あなたがたはキリストの体であり、また、一人一人はその部分です」（一コリント 12・12,27）と。

イエス・キリストの弟子として人々に福音をのべ伝える使命を受けている広島教区民の活動方針となる事柄をともに考え決定していくために、わたしたち一人一人がいただいている聖霊の賜物にしたがって、協力していく必要があります。

このようにして、広島教区民一人一人が、現状分析の段階から積極的に関わり、自分の意見は、代議員を通して教区代表者会議へ届けるようにしていきたいと思えます。

資料（議題）提供

- 21 2019 年 11 月初旬に、「2020 教区代表者会議」までのロードマップ（行程表）等の資料が、平和の使徒推進本部内に設置されている教区代表者会議準備事務局（以下、「準備事務局」という）によって、地区センター、小教区主任司祭、および各修道院に配付されています。そして、これらの資料は、平和の使徒推進本部ホームページにも掲載されています。

現状の把握（調査）

- 22 準備の第一段階は、現状の把握です。基礎的な数値の確認、個人、少人数グループ、小教区単位（修道会、および宣教会、ならびに修道士会を含む、以下、「小教区等」という）、地区単位、および教区単位でおこなわれている宣教司牧の活動（信徒使徒職を含む）や、教会施設の維持・管理活動などの洗い出しをおこないます。
- 23 また、2019 年 11 月 1 日付で、各小教区等にアンケートを配布しています。アンケートについては、小教区等でも回答内容を分析していただくと地区や教区で分析する

ときに大変助かります。つきましては、別紙「アンケートの集計・分析の目的と仕方について」の文書を参考に、各小教区でのアンケート集計・分析をお願いします。提出先は地区センターで、締切日は2019年12月29日（アンケート提出期限と同じ）です。

現状の分析（検討・考察）

- 24 準備の第二段階として、2020年1月に開催される地区宣司評において、小教区等で現状把握した内容を、地区単位で分析・考察（以下、「分析等」という）してください。各地区でする現状把握した内容の分析等は、地区宣司評から委嘱された数名のメンバーでおこなってもかまいません。なお、各地区センターの職員のみで、各小教区等から出された現状把握の内容を分析することがないように注意してください。
- 25 各地区で分析等した結果は、準備事務局へ報告してください。提出期限は2020年2月末です。各地区から提出された報告をもとに、準備事務局においても全体的な分析等をおこなっていきます。
- 26 準備事務局が分析等した結果は、5月に各地区で開催予定の地区宣司評に間に合うよう、地区宣司評事務局へ送付する予定です。地区宣司評事務局の依頼により、準備事務局のメンバーが分析等の結果について、出前説明へ出向くことも可能です。

識別等と目標設定（結論の提示）

- 27 準備の第三段階として、分析等の結果から見える宣教司牧活動について、識別および選択、目標の設定、そして優先順位の設定を検討していきます。
- 28 準備事務局から各地区へ提示する分析等の結果は、「分析等結果報告及び分科会テーマ（案）」（以下、「報告書」という）として、文書形式で示す予定です。
- 29 各地区で開催される2020年5月の地区宣司評においては、小教区等からの代議員候補者を推挙すること、および準備事務局が分科会テーマ（案）を出前説明するための時間を確保してください。
- 30 なお、この度の教区代表者会議では、教区全体の宣教司牧活動に関することを取り扱います。小教区等では、できればその内容を、どのように活かしていけるのかを関連付けて考えておいてください。

教区代表者会議の基礎資料の提供

31 広島教区は、地理的に中国地方の5県約31,922 km²を管轄しています。中国地方のすべての市町村を訪問して宣教したいと熱意を持っておられるイエスは、わたしたち広島教区民を、その福音宣教に招き、派遣したいと望んでおられます。

しかし、広島教区は、信徒数(日本人)が20,591名と少なく、中国地方の人口7,385,611人に対する信徒率は約0.2788%で、働き手が少ない状況です。

けれども反対に、人口の99%の人たちに福音を伝えるという使命、そして福音を聞いた人の中から一緒に働いてくれる仲間を増やすという収穫が多いというチャンスと捉えることができるのではないのでしょうか。

32 中国地方に在住する外国人は増えており、同時に、広島教区内にいる外国籍の信徒の割合も増えてきています。

33 その他の統計等については、別紙参考資料「教区代表者会議基礎資料(案)」を参照してください。



(世界平和記念聖堂ステンドグラス)

おわりに

- 34 教皇フランシスコは、聖霊降臨の翌日の月曜日を、「教会の母」であるマリアを記念する日に制定しました。わたしたち広島教区民が、ともに喜びをもって福音を伝える教会となることができるよう、司教、司祭団、修道者、奉献生活者、信徒一人ひとりが、2020 教区代表者会議の準備を大切にし、またこの会議を通して、聖霊による内的刷新の恵みをいただき、新たな熱意、手段、表現をもって、福音宣教に取り組むことができるよう、教会の母であるマリアに取り次ぎを願いましょう。

この文書は、随時改定していきます。最新の改定版は、平和の使徒推進本部ホームページからダウンロードしてください。

URL cpap.hiroshima-diocese.net/?page_id=14295

「2020 教区代表者会議」に向けて

教区代表者会議の説明とその準備について

初 版 2020 年 1 月 10 日

第 1 改訂 2020 年 1 月 16 日

編 集 教区代表者会議準備事務局

発 行 カトリック広島司教区「平和の使徒推進本部」

責任者 本部長 野中 泉

白浜 満司教 認可 (2020 年 1 月 9 日)